

第5回執行委員会②

4月16日（金）12時半～ かめや

国労

蘇我運輸区分会ニュース



（前号のつづき）
何処もかしこも

やかましい?!

前号では「静かな車内を望む人の方が多いのでは？」と車内放送に関して掲載しましたが、うるさいのは車内だけでなく、ラッシュ時の多客駅（特に新浦安駅）も同様だという意見が出ました。昔のホームだと、一方（マイク、自動放送）しか流せなかったのが、現

在は殆どの駅で、全て流せるようになってきているようです。このため本数の多い朝ラッシュ時などは、上り下りの列車案内の自動放送も常に流れっぱなし、そこに駅社員の肉声放送も加わり、ごちゃごちゃな状況となっています。回避や時間調整などで発車時分を放送しなければならぬ時も、外でガンガン放送が流れていて、非常に

やりづらいうと職場でも不満の声が多く出ています。更に、例えば上り列車のドア閉め直前に、もうすぐ到着する下りの停車駅の案内等が流れていて、利用者

は絶対混乱しているのではないかと思います。

前述しましたが、東京駅なども含めて、常に放送が流れっぱなし（しかもかなりのボリュームで！）で、感覚が麻痺しそうです。静かな駅を望んでいる人も多くいるはずですが、果たしてどこまでがサービスなのか。このコロナ禍で旅行関係の販促の放送がどさくさに紛れて流れたりすると「おいおい!!」・・・ですね。

年金問題に関して

他の職場では、かなりの詳しい人が必ずといっていいほどいるように

ついに登場、缶入りマスク

もう2ヶ月も前の写真ですが・・・通勤駅の自動販売機に缶入りのマスクと除菌シートが登場しました。去年の今ごろだったらまだ「いけね！マスク忘れちゃった」という場面もありましたが、昨今ではそんなうっかりもほとんどなくなり、需要はあるのかなあ・・・？と。



色んな情報を発信してほしい」という声がありまして。是非一度乗りに行つて、自分の目で確かめてみるのも良いのでは？

若者たちと語りつよ

他分会の社員代表選挙に関する若者たちとの関わり等を紹介しました。

また、鴨川運輸区のワンマン運輸の当該となる若手運輸士を集め、交流の場を設けた活動についても報告しました。「ウチもこういうのをやりたいね」と確認し合った次第です。

ワンマン運輸問題

自分たちは乗務しないまでも、やはりかなり関心が高まっているように「当該職場からもっと

つぎはびんぐすたいホームを楽しもう！